

新潟駅高架化交通広場完成に伴うバス路線及び 運賃等に関する要望書の提出報告

令和5年9月29日(金) 10:00 新潟交通㈱本社

新潟交通㈱ 代表取締役常務 古河 公一

新潟交通㈱乗合バス部 部長 渡辺 健

新潟交通㈱乗合バス部 課長 林 真道

古河専務個人として新しいビジネスチャンスとして前向きに捉えて頂いたと思う。しかし社長はどう考えるのかが見えず、少し温度差があるように感じました。

新潟交通と行政、市民利用者との3者の意見交換の場を作ることについての可能性については少し含みがあるように感じる。

*若木、松田、平方

令和5年10月2日(木) 13:00 新潟市役所本庁 新潟市議会事務局

市会議員 翔政会代表 古泉 幸一

非常に歓迎され公共交通とまちづくりへの積極性は感じた。我々の提言に関しても理解はしたと思うが、市長を本当に動かせるのかは未知数。

*若木、松田

令和5年10月23日(月) 14:00 新潟市役所本庁

新潟市長 中原 八一

市長はさすがに言葉が慎重で少ない。本音は良く分からなかった。コロナ流行後、BRTも含め新潟市の新交通システムに対する議論が消えたことに対しては「コロナで新潟交通の経営が大変で、それどころでは無かった」と結構力説していた。前市長のBRT問題について早く払拭したい感も多少感じた。新潟市の公共交通を考えることに対して慎重というより若干消極的かなど。しばらくは新潟交通との関係は現状維持ではないか。ただコロナも終わったので市民が望めば新しい公共交通の議論も有りという含みも。いずれにせよ市長の方から新交通システムについて積極的な仕掛けはないことは感じた。

*若木、松田、松川

令和5年10月24日(火) 16:00 新潟市役所本庁

新潟市議会議員 皆川 英二